

九州ブロック各県の地震・津波による被害想定試算

1. 福岡県

(1) 推計手法

1) 基礎データ

地震に関する防災アセスメント調査報告書（平成 24 年 3 月）及び津波に関する防災アセスメント報告書（平成 24 年 3 月）で想定されている建物被害棟数、火災による焼失棟数を基に災害廃棄物量を推計した。なお、表 1-2（津波による建物被害）については、表 1-1 の被害に比べ極めて少ないため、以降の推計は表 1-1 に関してのみ行う。なお、CASE 分けされている場合は、最も災害廃棄物量が多い CASE について以降の推計を行うものとする。

表 1-1 地震による建物被害（地震に関する防災アセスメント調査報告書）

単位：棟

	建物被害（棟）		焼失	焼失	
	全壊	半壊		木造※1	非木造※1
小倉東断層（破壊開始：南西下部）	6,928	5,094	5	4	1
小倉東断層（破壊開始：中央下部）	7,107	6,253	4	3	1
小倉東断層（破壊開始：北東下部）	4,063	5,278	0	0	0
西山断層（破壊開始：南東下部）	3,844	4,366	0	0	0
西山断層（破壊開始：中央下部）	11,173	12,569	4	3	1
西山断層（破壊開始：北西下部）	13,381	13,824	6	5	1
警固断層（南東部）（破壊開始：南東下部）	7,324	6,666	6	5	1
警固断層（南東部）（破壊開始：中央下部）	15,179	13,878	10	8	2
警固断層（南東部）（破壊開始：北西下部）	17,967	15,021	10	8	2
水縄断層（破壊開始：北東下部）	23,097	12,492	16	12	4
水縄断層（破壊開始：中央下部）	25,572	11,555	20	15	5
水縄断層（破壊開始：南西下部）	18,216	9,358	15	11	4

備考：※1 焼失については木造・非木造の区別は地震に関する防災アセスメント調査報告書には示されていないが、災害廃棄物の種類別割合を算出するため、同報告書に示されている表 1-3-2 建物現況表における割合（木造 75%、非木造 25%）を用いて算出した。また、揺れや液状化による建物被害との重複が不明であるので、重複していないものとして推計した。

表 1-2 津波による建物被害（満潮位）（津波に関する防災アセスメント報告書）

単位：棟

市区町村	対馬海峡東				周防灘				雲仙地溝南縁			
	全壊	半壊	床上浸水	床下浸水	全壊	半壊	床上浸水	床下浸水	全壊	半壊	床上浸水	床下
合計	6	30	40	47	0	3	3					

2) 使用する原単位

建物被害については、災害廃棄物対策指針技術資料 1-11-1-1（災害廃棄物等の発生量の推計）を参考に表 1-3 に示す災害廃棄物発生原単位を、火災による焼失分については表 1-4 に示す原単位を用いるものとする。

表 1-3 災害廃棄物発生原単位

全壊	117	t/棟
半壊	23	t/棟

出典：災害廃棄物対策指針【技 1-11-1-1】

表 1-4 火災による焼失棟からの災害廃棄物発生量

	原単位(トン/棟) ※1	火災による減量率 ※2	火災後の災害廃棄物原単位(トン/棟)
木造	29.3	34%	19.3
非木造	213.3	16%	179.2

備考：※1 東京都地域防災計画震災編に示された原単位（木造 29.3 トン/棟、RC 構造 230.7 トン/棟、S 造 195.9 トン/棟）より。非木造については RC 構造と S 造の平均とした。

※2 災害廃棄物対策指針【技 1-11-1-1】

3) 災害廃棄物の種類別割合の設定

災害廃棄物対策指針技術資料 1-11-1-1 に示されている災害廃棄物の種類別割合の設定（東日本大震災の実績）を用いた。

表 1-5 災害廃棄物の種類別割合

		可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材
揺れ・津波・液状化・急傾斜		18%	18%	52%	6.6%	5.4%
火災	木造	0.1%	65%	31%	4.0%	0.0%
	非木造	0.1%	20%	76%	4.0%	0.0%

4) 津波堆積物量の推計

津波堆積物量及び津波による浸水面積に関する推計結果がないことから、内閣府が推計した南海トラフ地震による津波堆積物量推計値を用いるものとする。

表 1-6 南海トラフ地震による津波堆積物量推計値（内閣府） 単位：万 t

	災害廃棄物	津波堆積物	計
福岡県	-	10	10 ~ 20

(2) 推計結果

災害廃棄物量の推計結果は以下のとおりである。

表 1-7 福岡県災害廃棄物発生量推計結果

単位：万 t

	災害廃棄物						津波堆積物	災害廃棄物発生量合計
	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材	合計		
小倉東断層(破壊開始:中央下部)	17.6	17.6	50.7	6.4	5.3	97.6		97.6
西山断層(破壊開始:北西下部)	33.9	33.9	98.0	12.4	10.2	188.4		188.4
警固断層(南東部)(破壊開始:北西下部)	44.0	44.0	127.3	16.2	13.2	244.7		244.7
水縄断層(破壊開始:中央下部)	58.6	58.6	169.6	21.5	17.6	325.9		325.9
南海トラフ地震							10	10.0

2. 佐賀県

(1) 推計手法

1) 基礎データ

佐賀県地震被害等予測結果(平成 26 年度)で想定されている災害廃棄物量を用いるものとする。なお、CASE 分けされている場合は、最も災害廃棄物量が多い CASE について以降の推計を行うものとする。

表 2-1 地震被害等予測調査結果における災害廃棄物量の想定

震源断層	季節・時間	重量 (万 t)
佐賀平野北縁断層帯 ケース 3	冬深夜	330
	夏 12 時	340
	冬 18 時	350
佐賀平野北縁断層帯 ケース 4	冬深夜	330
	夏 12 時	330
	冬 18 時	350
日向峠－小笠木峠断層帯	冬深夜	80
	夏 12 時	80
	冬 18 時	80
城山南断層	冬深夜	20
	夏 12 時	20
	冬 18 時	20
楠久断層	冬深夜	10
	夏 12 時	10
	冬 18 時	10
西葉断層	冬深夜	30
	夏 12 時	30
	冬 18 時	30

2) 災害廃棄物の種類別割合の設定

災害廃棄物対策指針技術資料 1-11-1-1 に示されている災害廃棄物の種類別割合の設定(東日本大震災の実績)を用いた。

表 2-2 災害廃棄物の種類別割合

	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材
揺れ・津波・液状化・急傾斜	18%	18%	52%	6.6%	5.4%

3) 津波堆積物量の推計

佐賀県においては津波堆積物及び津波による浸水面積の推計は行われていない。また、内閣府が推計した南海トラフ地震による津波堆積物量推計値においても佐賀県は“－”（わずか）という評価である。

(2) 推計結果

災害廃棄物量の推計結果は以下のとおりである。

表 2-3 佐賀県災害廃棄物発生量推計結果

単位：万 t

	災害廃棄物発生量						津波堆積物
	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材	合計	
佐賀平野北縁断層帯	63	63	182	23.1	18.9	350	
佐賀平野北縁断層帯	63	63	182	23.1	18.9	350	
日向峠－小笠木峠断層帯	14.4	14.4	41.6	5.3	4.3	80	
城山南断層	3.6	3.6	10.4	1.3	1.1	20	
楠久断層	1.8	1.8	5.2	0.7	0.5	10	
西葉断層	5.4	5.4	15.6	2	1.6	30	

3. 長崎県

(1) 推計手法

1) 基礎データ

長崎県地震等防災アセスメント調査報告書（平成 18 年 3 月）及び海溝型地震津波想定に関する報告（平成 24 年 3 月）で想定されている建物被害棟数、火災による焼失棟数を基に災害廃棄物量を推計した。表 3-2 地震津波による被害予想については、被害が最大となる（2）について以降の試算を行うものとする。

表 3-1 建物被害予測（地震等防災アセスメント報告書）

単位：棟

	揺れ		液状化		斜面被害	火災焼失 ²⁾	津波（堤防が機能しない）
	大破 ¹⁾	中破 ¹⁾	大破	中破			
雲仙地溝北縁断層帯	18,704	36,606	239	894	361	10,855	49
雲仙地溝南縁東部断層帯と西部断層帯の連動	33,389	57,118	290	1,076	583	12,201	160
島原冲断層群	1,476	4,055	32	146	10	810	53
橘湾西部断層帯	298	1,362	75	304	178	2,373	53
大村一諫早北西付近断層帯	5,421	10,982	247	891	254	2,601	53

備考：1) 推計にあたり大破を全壊、中破を半壊と読み替えるものとする。

2) 揺れや液状化による建物被害との重複が不明であるので、重複していないものとして推計した。

表 3-2 地震津波による被害予測（海溝型地震津波想定に関する報告）

単位：棟

東海地震・東南海地震・南海地震・日向灘地震の4連動	木造建物（棟）				非木造建物（棟）		浸水被害建物合計
	床下浸水 H < 0.5m	床上浸水 （軽微） 0.5m ≤ H < 1.0m	床上浸水 （半壊） 1.0m ≤ H < 2.0m	床上浸水 （全壊） 2.0m ≤ H	床下浸水 H < 0.5m	床上浸水 （軽微） 0.5m ≤ H	
（1）既往最大潮位において堤防等施設が機能する場合	4,980	3,050	2,920	1,050	2,470	2,370	16,840
（2）既往最大潮位において堤防等施設が機能しない場合	6,470	4,350	4,440	1,620	3,400	4,660	24,940
（3）朔望平均満潮位において堤防等施設が機能する場合	1,870	1,300	1,570	250	720	1,010	6,720
（4）朔望平均満潮位において堤防等施設が機能しない場合	3,120	2,100	2,300	390	1,580	2,160	11,650

2) 使用する原単位

建物被害については、災害廃棄物対策指針技術資料 1-11-1-1（災害廃棄物等の発生量の推計）を参考に表 3-3 に示す災害廃棄物発生原単位を、火災による焼失分については表 3-4 に示す原単位を用いるものとする。

表 3-3 災害廃棄物発生原単位

全壊	117	t/棟
半壊	23	t/棟
床上浸水	4.6	t/棟※
床下浸水	0.62	t/棟※

出典：災害廃棄物対策指針【技 1-11-1-1】

備考：※災害廃棄物対策指針では t/世帯であるが、世帯数は不明であるためここでは t/棟とした。

表 3-4 火災による焼失棟からの災害廃棄物発生量

	原単位（トン/棟）※1	火災による減量率※2	火災後の災害廃棄物原単位（トン/棟）
木造	29.3	34%	19.3
非木造	213.3	16%	179.2

備考：※1 東京都地域防災計画震災編に示された原単位（木造 29.3 トン/棟、RC 構造 230.7 トン/棟、S 造 195.9 トン/棟）より。非木造については RC 構造と S 造の平均とした。

※2 災害廃棄物対策指針【技 1-11-1-1】

3) 災害廃棄物の種類別割合の設定

災害廃棄物対策指針技術資料 1-11-1-1 に示されている災害廃棄物の種類別割合の設定（東日本大震災の実績）を用いた。

表 3-5 災害廃棄物の種類別割合

		可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材
揺れ・津波・液状化・急傾斜		18%	18%	52%	6.6%	5.4%
火災	木造	0.1%	65%	31%	4.0%	0.0%
	非木造	0.1%	20%	76%	4.0%	0.0%

4) 津波堆積物量の推計

津波堆積物量及び津波による浸水面積に関する推計結果がないことから、内閣府が推計した南海トラフ地震による津波堆積物量推計値の最大値 100 万 t を用いるものとする。

また、南海トラフ地震による津波堆積物量は表 3-2 (2) と同等であるものとし、表 3-7 に示す津波による被害家屋数 (大破・中破の合計) の比率により推計した。

表 3-6 南海トラフ地震による津波堆積物量推計値 (内閣府) 単位: 万 t

	災害廃棄物	津波堆積物	計
長崎県	-※	50~100	60~100

備考: ※ わずか

表 3-7 津波堆積物量の予測結果

	大破・中破棟数	津波堆積物 (万 t)
雲仙地溝北縁断層帯	49	0.8
雲仙地溝南縁東部断層帯と西部断層帯の連動	160	2.6
島原冲断層群	53	0.9
橘湾西部断層帯	53	0.9
大村一諫早北西付近断層帯	53	0.9
東海地震・東南海地震・南海地震・日向灘地震 (4 連動) 最大	6,060	100

(2) 推計結果

災害廃棄物量の推計結果は以下のとおりである。

表 3-8 長崎県災害廃棄物発生量推計結果

単位: 万 t

	災害廃棄物						津波堆積物	災害廃棄物発生量合計
	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材	合計		
雲仙地溝北縁断層帯	56.3	74	192	22.6	16.9	361.8	0.8	362.6
雲仙地溝南縁東部断層帯と西部断層帯の連動	96.6	116.5	311.9	37.6	29	591.6	2.6	594.2
島原冲断層群	5.1	6.4	16.7	2	1.5	31.7	0.9	32.6
橘湾西部断層帯	2	5.8	12.1	1.1	0.6	21.6	0.9	22.5
大村一諫早北西付近断層帯	17.5	21.7	57.6	6.9	5.2	108.9	0.9	109.8
東海地震・東南海地震・南海地震・日向灘地震 (4 連動) 最大	6.1	6.1	17.7	2.2	1.8	33.9	100	133.9

4. 熊本県

(1) 推計手法

1) 基礎データ

熊本県 地震・津波被害想定調査（平成 25 年 3 月 11 日）で想定されている災害廃棄量を用いるものとする。なお、CASE 分けされている場合は、最も災害廃棄物量が多い CASE について以降の推計を行うものとする。

表 4-1 瓦礫発生量の想定

単位：t

		冬の夜(午前 5 時、風速 11m/s)	冬の夕方(午後 6 時、風速 11m/s)
布田川・日奈久断層帯（中部・南西部連動型）	CASE1	5,502,078	5,502,078
	CASE2	5,312,590	5,314,559
	CASE3	5,321,435	5,323,683
	CASE4	5,284,699	5,284,699
別府・万年山断層帯	CASE1	71,889	71,889
	CASE2	82,151	82,151
人吉盆地南縦断層		620,340	621,184
出水断層帯		74,936	74,936
雲仙断層群南東部単独		2,562,175	2,562,175
南海トラフ最大値		3,755,284	3,755,284

※網掛け：以降の推計に使用する数値

2) 災害廃棄物の種類別割合の設定

災害廃棄物対策指針技術資料 1-11-1-1 に示されている災害廃棄物の種類別割合の設定（東日本大震災の実績）を用いた。

表 4-2 災害廃棄物の種類別割合

	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材
揺れ・津波・液状化・急傾斜	18%	18%	52%	6.6%	5.4%

3) 津波堆積物量の推計

熊本県においては津波堆積物及び津波による浸水面積の推計は行われていない。従って、内閣府が推計した南海トラフ地震による熊本県の津波堆積物量推計値 10 万～20 万 t のうち最大値である 20 万 t を用い、津波による被害家屋数の比率で他の地震における津波堆積物量を推計するものとする。

表 4-3 災害廃棄物の種類別割合

	布田川・日奈久断層帯 中部・南西部連動型				雲仙断層群 南東部単独				南海トラフ 最大値				
	CASE1				津波堆積物 t	津波			津波堆積物 t	津波			津波堆積物 t
	津波			全壊棟数		半壊棟数	合計(棟)	津波					
	全壊棟数	半壊棟数	合計(棟)					全壊棟数		半壊棟数	合計(棟)		
合計	12,396	39,294	51,690	163,978	10,347	38,682	49,029	155,537	15,482	47,563	63,045	200,000	

(2) 推計結果

災害廃棄物量の推計結果は以下のとおりである。

表 4-4 熊本県災害廃棄物発生量推計結果

単位：万 t

	災害廃棄物						津波堆積物量	災害廃棄物発生量合計
	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材	合計		
布田川・日奈久断層帯 (中部・南西部連動型)	99.0	99.0	286.2	36.3	29.7	550.2	16.4	566.6
別府・万年山断層帯	1.5	1.5	4.3	0.5	0.4	8.2		8.2
人吉盆地南縦断層	11.2	11.2	32.2	4.1	3.4	62.1		62.1
出水断層帯	1.3	1.3	4.0	0.5	0.4	7.5		7.5
雲仙断層群南東部単独	46.1	46.1	133.3	16.9	13.8	256.2	15.6	271.8
南海トラフ最大値	67.6	67.6	195.2	24.8	20.3	375.5	20.0	395.5

5. 大分県

(1) 推計手法

1) 基礎データ

大分県地震被害想定報告書（平成 25 年 3 月）で想定されている災害廃棄量を用いるものとする。

表 5-1 災害廃棄物量の想定

	重量（万トン）						合計
	木造	非木造	津波	焼失			
				木造	非木造		
南海トラフ	39.7	52.5	182.4	0.0	0.0	0.0	274.7
別府湾の地震	366.0	387.8	106.7	6.4	1.6	4.8	867.0
周防灘断層群主部	2.7	2.3	5.4	0.0	0.0	0.0	10.4

備考：※1 焼失については木造・非木造の区別は大分県被害想定報告書には示されていないが、災害廃棄物の種類別割合を算出するため、同報告書に示されている表 5-2 市町村別種物棟数の割合と東京都地域防災計画震災編に示された原単位（木造 29.3 トン/棟、RC 構造 230.7 トン/棟、S 造 195.9 トン/棟）より、非木造については RC 構造と S 造の平均（213.3 トン/棟）を用いて算出した。

2) 災害廃棄物の種類別割合の設定

災害廃棄物対策指針技術資料 1-11-1-1 に示されている災害廃棄物の種類別割合の設定（東日本大震災の実績）を用いた。

表 5-2 災害廃棄物の種類別割合

		可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材
揺れ・津波・液状化・急傾斜		18%	18%	52%	6.6%	5.4%
火災	木造	0.1%	65%	31%	4.0%	0.0%
	非木造	0.1%	20%	76%	4.0%	0.0%

3) 津波堆積物量の推計

大分県においては津波堆積物及び津波による浸水面積の推計は行われていない。従って、内閣府が推計した南海トラフ地震による大分県の津波堆積物量推計値 200 万～300 万 t のうち最大値である 300 万 t を用い、津波による災害廃棄物発生量の比率で他の地震における津波堆積物量を推計するものとする。

表 5-3 津波堆積物量の推計

	津波による災害 廃棄物発生量 (万 t)	津波堆積物 量 (万 t)
南海トラフ	182	300.0
別府湾の地震	107	175.6
周防灘断層群主部	5	8.9

(2) 推計結果

災害廃棄物量の推計結果は以下のとおりである。

表 5-4 大分県災害廃棄物発生量推計結果

単位：万 t

	災害廃棄物						津波堆積物量	災害廃棄物発生量合計
	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材	合計		
南海トラフ	49.4	49.4	142.8	18.1	14.8	274.7	300	574.7
別府湾の地震	154.9	156.9	451.7	57.1	46.5	867.0	175.6	1,042.6
周防灘断層群主部	1.9	1.9	5.4	0.7	0.6	10.4	8.9	19.3

6. 宮崎県

(1) 推計手法

1) 基礎データ

県における南海トラフ巨大地震等に伴う被害想定について 2013 年 10 月 1 日で想定されている災害廃棄量を用いるものとする。

表 6-1 災害廃棄物量の想定

	災害廃棄物 (万トン)		
	災害廃棄物	津波堆積物	計
災害廃棄物等 (想定ケース①)	750	390~830	1,100~1,600
災害廃棄物等 (想定ケース②)	720	370~790	1,100~1,500

2) 災害廃棄物の種類別割合の設定

災害廃棄物対策指針技術資料 1-11-1-1 に示されている災害廃棄物の種類別割合の設定 (東日本大震災の実績) を用いた。

表 6-2 災害廃棄物の種類別割合

	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材
揺れ・津波・液状化・急傾斜	18%	18%	52%	6.6%	5.4%

(2) 推計結果

災害廃棄物量の推計結果は以下のとおりである。

表 6-3 宮崎県災害廃棄物発生量推計結果

単位：万 t

	災害廃棄物(万t)						津波堆積物	災害廃棄物発生量合計
	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材	合計		
南海トラフ地震(想定ケース①)	135.0	135.0	390.0	49.5	40.5	750.0	830	1,580
南海トラフ地震(想定ケース②)	129.6	129.6	374.4	47.5	38.9	720.0	790	1,510

7. 鹿児島県

(1) 推計手法

1) 基礎データ

鹿児島県地震等災害被害予測調査報告書（平成 26 年 2 月）で想定されている災害廃棄量を用いるものとする。なお、CASE 分けされている場合は、最も災害廃棄物量が多い CASE について以降の推計を行うものとする。

表 7-1 被災ケースごとの災害廃棄物発生量

	季節・時刻	災害廃棄物(万トン)		
		合計	津波堆積物	計
鹿児島湾直下	冬 18 時	160	70~150	230~310
②県西部直下	冬 18 時	100	70~160	170~250
③甑島列島東方沖		10	90~200	110~210
④県北西部直下	冬深夜	20		20
⑤熊本県南部	冬深夜	10	70~150	80~150
⑦南海トラフ(地震動:基本ケース、津波:CASE5)	冬深夜	90	210~440	300~530
⑦南海トラフ(地震動:東側ケース、津波:CASE5)	冬深夜	50	210~440	260~500
⑦南海トラフ(地震動:西側ケース、津波:CASE5)	冬深夜	120	210~440	330~570
⑦南海トラフ(地震動:陸側ケース、津波:CASE5)	冬深夜	110	210~440	320~550
⑦南海トラフ(地震動:基本ケース、津波:CASE11)	冬深夜	100	220~470	320~570
⑦南海トラフ(地震動:東側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	60	220~470	280~530
⑦南海トラフ(地震動:西側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	130	220~470	350~600
⑦南海トラフ(地震動:陸側ケース、津波:CASE11)	冬深夜	120	220~470	340~580
⑧種子島東方沖	冬 18 時	120	120~260	240~380
⑨トカラ列島太平洋沖	冬深夜	-	130~290	140~290
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	冬 18 時	20	130~270	150~300
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	冬深夜	10	110~240	120~250
⑫A 桜島の海底噴火(桜島北方沖)	冬深夜	-	80~160	80~160
⑫B 桜島の海底噴火(桜島東方沖)	冬深夜	-	80~160	80~160

2) 災害廃棄物の種類別割合の設定

災害廃棄物対策指針技術資料 1-11-1-1 に示されている災害廃棄物の種類別割合の設定(東日本大震災の実績)を用いた。

表 7-2 災害廃棄物の種類別割合

	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材
揺れ・津波・液状化・急傾斜	18%	18%	52%	6.6%	5.4%

(2) 推計結果

災害廃棄物量の推計結果は以下のとおりである。

表 7-3 鹿児島災害廃棄物発生量推計結果

単位：万 t

市町村	災害廃棄物						津波堆積物	災害廃棄物発生量合計
	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材	合計		
鹿児島湾直下	28.8	28.8	83.2	10.6	8.6	160.0	150.0	310.0
②県西部直下	18.0	18.0	52.0	6.6	5.4	100.0	160.0	260.0
③甬島列島東方沖	1.8	1.8	5.2	0.7	0.5	10.0	200.0	210.0
④県北西部直下	3.6	3.6	10.4	1.3	1.1	20.0	0.0	20.0
⑤熊本県南部	1.8	1.8	5.2	0.7	0.5	10.0	150.0	160.0
⑦南海トラフ(地震動:西側ケース、津波:CASE11)	23.4	23.4	67.6	8.6	7.0	130.0	470.0	600.0
⑧種子島東方沖	21.6	21.6	62.4	7.9	6.5	120.0	260.0	380.0
⑨トカラ列島太平洋沖	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		290.0	290.0
⑩奄美群島太平洋沖(北部)	3.6	3.6	10.4	1.3	1.1	20.0	270.0	290.0
⑪奄美群島太平洋沖(南部)	1.8	1.8	5.2	0.7	0.5	10.0	240.0	250.0
⑫A 桜島の海底噴火(桜島北方沖)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		160.0	160.0
⑫B 桜島の海底噴火(桜島東方沖)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		160.0	160.0

8. 沖縄県

(1) 推計手法

1) 基礎データ

平成 25 年度沖縄県地震被害想定調査報告書（平成 26 年 3 月）で想定されている災害廃棄量を用いるものとする。なお、CASE 分けされている場合は、最も災害廃棄物量が多い CASE について以降の推計を行うものとする。

表 8-1 想定地震別の災害廃棄物および津波堆積物重量 (万 t)

想定地震	災害廃棄物量			津波堆積物重量
	可燃物	不燃物	計	
沖縄本島南部断層系による地震	13.1	96.37	109.47	-
伊祖断層による地震	12.54	95	107.53	-
石川一具志川断層系による地震	13.82	102.17	115.99	-
宮古島断層による地震	2.46	19.44	21.89	-
沖縄本島南部スラブ内地震	31.66	228.95	260.61	-
沖縄本島北部スラブ内地震	14.24	103.52	117.76	-
宮古島スラブ内地震	1.84	14.7	16.54	-
石垣島スラブ内地震	1.15	8.06	9.21	-
八重山諸島南西沖地震	0.32	2.32	2.64	6.74 ~ 14.31
八重山諸島南方沖地震	0.93	6.29	7.22	106.63 ~ 226.44
八重山諸島南東沖地震	1.44	10.25	11.69	47.36 ~ 100.57
沖縄本島南東沖地震	36.15	261.68	297.83	357.72 ~ 759.66
沖縄本島東方沖地震	24.55	171.97	196.52	275.45 ~ 584.96
石垣島南方沖地震	3.74	26.4	30.14	187.55 ~ 398.29
石垣島東方沖地震	4.96	35.44	40.41	141.92 ~ 301.38
石垣島北方沖地震	0.65	4.92	5.57	46.05 ~ 97.8
久米島北方沖地震	16.82	113.18	130.01	162.31 ~ 344.68
沖縄本島北西沖地震	6.67	42.46	49.13	79.23 ~ 168.26
沖縄本島南東沖地震 3 連動	57.27	403.87	461.14	458.54 ~ 973.77
八重山諸島南方沖地震 3 連動	10.36	75.1	85.46	365.8 ~ 776.83
一律地震動による地震	12.74	95.71	108.45	-

2) 災害廃棄物の種類別割合の設定

災害廃棄物対策指針技術資料 1-11-1-1 に示されている災害廃棄物の種類別割合の設定（東日本大震災の実績）を用いた。沖縄県では災害廃棄物発生量の想定で可燃物と不燃物に分けられているため、表 8-2 のうち可燃物として扱われる可燃物・柱角材、不燃物として扱われる不燃物・コンクリートがら・金属をそれぞれの内訳として表 8-3 のように設定する。

表 8-2 災害廃棄物の種類別割合

	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材
揺れ・津波・液状化・急傾斜	18%	18%	52%	6.6%	5.4%

表 8-3 今回の試算における災害廃棄物の種類別割合

	可燃物		不燃物		
	可燃物	柱角材	不燃物	コンクリートがら	金属
揺れ・津波・液状化・急傾斜	76.9%	23.1%	23.5%	67.9%	8.6%

(2) 推計結果

災害廃棄物量の推計結果は以下のとおりである。

表 8-4 沖縄県災害廃棄物発生量推計結果

単位：万 t

市町村	災害廃棄物						津波堆積物	災害廃棄物発生量合計
	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材	合計		
沖縄本島南部断層系による地震	10.1	22.6	65.5	8.3	3.0	109.5		109.47
伊祖断層による地震	9.6	22.3	64.5	8.2	2.9	107.5		107.53
石川一具志川断層系による地震	10.6	24.0	69.4	8.8	3.2	116.0		115.99
宮古島断層による地震	1.9	4.6	13.1	1.7	0.6	21.9		21.89
沖縄本島南部スラブ内地震	24.3	53.8	155.5	19.7	7.4	260.6		260.61
沖縄本島北部スラブ内地震	11.0	24.3	70.3	8.9	3.2	117.8		117.76
宮古島スラブ内地震	1.4	3.5	9.9	1.3	0.4	16.5		16.54
石垣島スラブ内地震	0.9	1.9	5.5	0.7	0.3	9.2		9.21
八重山諸島南西沖地震	0.2	0.5	1.6	0.2	0.1	2.6	14.3	16.95
八重山諸島南方沖地震	0.7	1.5	4.3	0.5	0.2	7.2	226.4	233.66
八重山諸島南東沖地震	1.1	2.4	7.0	0.9	0.3	11.7	100.6	112.26
沖縄本島南東沖地震	27.8	61.5	177.7	22.5	8.4	297.8	759.7	1,057.49
沖縄本島東方沖地震	18.9	40.4	116.8	14.8	5.7	196.5	585.0	781.48
石垣島南方沖地震	2.9	6.2	17.9	2.3	0.8	30.1	398.3	428.43
石垣島東方沖地震	3.8	8.3	24.1	3.0	1.2	40.4	301.4	341.79
石垣島北方沖地震	0.5	1.2	3.3	0.4	0.2	5.6	97.8	103.37
久米島北方沖地震	12.9	26.6	76.9	9.7	3.9	130.0	344.7	474.69
沖縄本島北西沖地震	5.1	10.0	28.8	3.7	1.6	49.1	168.3	217.39
沖縄本島南東沖地震3連動	44.0	94.9	274.3	34.7	13.3	461.1	973.8	1,434.91
八重山諸島南方沖地震3連動	8	17.6	51	6.5	2.36	85.46	776.83	862.29
一律地震動による地震	9.8	22.5	65.01	8.2	2.94	108.45		108.45

参考資料：市町村別発生量

1. 福岡県

単位：万 t

	災害廃棄物発生量(万t)											
	小倉東断層			西山断層			警固断層			水縄断層		
	南西 下部	中央 下部	北東 下部	南東 下部	中央 下部	北西 下部	南東 下部	中央 下部	北西 下部	南東 下部	中央 下部	南西 下部
北九州市	91.77	82.37	25.24	5.64	25.35	4.87	0.02	0.36	0.05	0	0	0
福岡市	0	0	0	2.19	12.54	4.21	52.74	60.93	30.35	2.74	0.65	0.04
大牟田市	0	0	0	0	0	0.09	0	0.14	1.38	21.13	12.16	0.6
久留米市	0	0	0	0	0.89	7.87	0.12	7.94	24.27	70.02	61.96	32.74
直方市	0	0.11	0.33	0.07	1.29	0.71	0	0.02	0	0	0	0
飯塚市	0	0.58	3.27	3.23	13.57	19.02	0.18	3.54	4.34	0.13	2.18	1.59
田川市	0	0.76	4.18	0.04	5.36	10.11	0	0.29	0.79	0	0.21	0.28
柳川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0.02	2.05	0.39	0
八女市	0	0	0	0	0	0.17	0	0.11	2.15	21.37	33.87	20.21
筑後市	0	0	0	0	0.04	0.21	0	0.31	1.64	9.23	6.54	1.19
大川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.43	0	0
行橋市	0.07	2.11	3.75	0	0.08	0.41	0	0	0	0	0	0
豊前市	0	0	0.02	0	0	0.4	0	0	0	0	0	0.32
中間市	0	0.03	0	0.08	1.34	0.05	0	0	0	0	0	0
小都市	0	0	0	0	0.61	1.59	0.14	2.26	4.48	5.27	5.67	2.41
筑紫野市	0	0	0	0	1.1	3.45	0.79	13.47	20.35	1.76	1.95	0.16
春日市	0	0	0	0	0.23	0.23	1.18	3	2.86	0.06	0.03	0
大野城市	0	0	0	0.09	0.96	1.2	2.67	7.74	7.59	0.29	0.2	0.03
宗像市	0	0.02	0.01	8.29	7.81	1.44	0.62	0.56	0.04	0	0	0
太宰府市	0	0	0	0.12	1.77	3.39	2.06	11.32	16.76	1.47	1.42	0.12
古賀市	0	0	0	7.53	8.84	4.72	0.69	2.02	0.01	0	0	0
福津市	0	0	0	7.15	7.01	0.63	0.38	0.3	0	0	0	0
うきは市	0	0	0	0	0.86	17.65	0	1.64	21.09	39.28	50.88	55.94
呂右市	0.07	0.65	1.43	13.76	19.83	17.85	2.46	5.89	2.64	0.26	1.02	0.3
嘉麻市	0	0	0.13	0.08	2.84	5.35	0.02	1.56	2.6	0.51	2.32	1.93
朝倉市	0	0	0.11	0.26	17.36	35.42	1.61	24.01	47.61	62.79	83.61	83.09
みやま市	0	0	0	0.01	1.06	4.9	0.22	5.48	12.87	24.95	22.79	10.37
糸島市	0	0	0	1.86	6.32	0.76	30.14	25.79	4.79	1.31	0.12	0
那珂川町	0	0	0	0	0.03	0.03	0.41	3.1	2.5	0.03	0.02	0
宇美町	0	0	0	0	1.23	1.69	0.82	5.5	4.78	0	0.01	0
篠栗町	0	0	0	0	0.27	0.13	0.02	0.37	0.08	0	0	0
志免町	0	0	0	0.02	0.18	0.09	0.46	1.12	0.51	0	0	0
須恵町	0	0	0	0.22	1.16	1.05	0.74	2.14	1.48	0.11	0.11	0
新宮町	0	0	0	0.32	0.48	0.48	0.3	0.36	0.06	0	0	0
久山町	0	0	0	0.05	0.35	0.12	0.01	0.12	0	0	0	0
粕屋町	0	0	0	0.03	0.48	0.15	0.38	1.46	0.29	0	0	0
芦屋町	0	0	0	0.03	0.04	0	0	0	0	0	0	0
水巻町	0	0	0	0.02	0.25	0	0	0	0	0	0	0
岡垣町	0.06	0.04	0.06	0.66	0.76	0.27	0.09	0.06	0.03	0	0	0
遠賀町	0.06	0.13	0.09	0.73	1.19	0.3	0.05	0.1	0.01	0	0	0
小竹町	0	0.17	0.37	0.44	1.03	1	0.01	0.2	0.11	0	0.01	0
鞍手町	0.01	0.27	0.15	1.47	1.77	1.39	0.03	0.17	0	0	0	0
桂川町	0	0	0	0	0.25	1.67	0	0	0	0	0	0
筑前町	0	0.02	0.22	0.56	5.85	12.88	1.71	12.92	18.57	14.92	19.47	10.33
東峰村	0	0	0	0	0	0.41	0	0	0.07	0	0.63	1.5
大刀洗町	0	0	0	0	0.66	3.12	0.02	2.72	5.5	9.52	9.17	7.03
大木町	0	0	0	0	0	0	0	0	0.04	0.84	0.28	0
広川町	0	0	0	0	0.01	0.29	0	0.34	1.57	8.55	7.85	2.89
香寿町	0	1.33	6.05	0.03	1.51	3.7	0	0.06	0.1	0	0.03	0.06
添田町	0	0	0.08	0	0.1	0.59	0	0	0.04	0	0.04	0.24
糸田町	0	0.01	0.9	0	1.93	3.26	0	0	0.01	0	0	0
川崎町	0	0	0	0	0	0.14	0	0	0	0	0	0
大任町	0	0	0.01	0	0.01	0.18	0	0	0	0	0	0
赤村	0	0.08	0.28	0	0.19	0.86	0	0.03	0.08	0	0.07	0.17
福智町	0	0.23	0.82	0.03	0.89	1.48	0	0.01	0.01	0	0	0
荏田町	0.45	2.45	1.88	0	0.13	0.24	0	0	0	0	0	0
みやこ町	0	0.31	1.34	0	0.02	0.25	0	0	0	0	0	0
吉富町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上毛町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
築上町	0.31	5.9	8.95	0.01	1.83	5.92	0	0.07	0.26	0	0.18	1.18
計	92.8	97.56	59.68	55.02	159.66	188.38	101.05	209.56	244.81	299.05	325.87	234.73

2. 佐賀県

市町村別データ無し

3. 長崎県

単位：万 t

	雲仙地溝北縁 断層帯	雲仙地溝南 縁東部断層 帯と西部断 層帯の連動	島原沖断層 群	橘湾西部 断層帯	大村一諫早北 西付近断層帯
長崎市	83.4	267.6	0.0	20.0	2.1
佐世保市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
島原市	61.0	34.0	23.1	0.0	0.0
諫早市	86.3	120.9	0.1	0.2	33.4
大村市	2.7	4.1	0.0	0.1	66.1
平戸市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
松浦市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対馬市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
壱岐市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
五島市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
西海市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
雲仙市	71.7	69.0	6.7	0.2	1.4
南島原市	45.0	75.6	1.2	0.3	0.1
長与町	7.2	11.0	0.0	0.2	0.5
時津町	4.0	7.7	0.0	0.0	0.1
東彼杵町	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9
川棚町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
波佐見町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小値賀町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
江迎町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
鹿町町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
佐々町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
新上五島町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	361.8	591.6	31.7	21.6	108.9

※津波堆積物については、市町村別の倒壊家屋データがないため算出していない。

4. 熊本県

単位万 t

		布田川・日奈久断層帯中部・南西部連動型		別府・万年山断層帯		人吉盆地南縁断層		出水断層帯		雲仙断層群南東部単独		南海トラフ最大値	
		災害廃棄物	津波堆積物	災害廃棄物	津波堆積物	災害廃棄物	津波堆積物	災害廃棄物	津波堆積物	災害廃棄物	津波堆積物	災害廃棄物	津波堆積物
熊本地域	熊本市	101.55	2.17	0.41	0.00	0.54	0.00	0.02	0.00	39.97	2.05	78.98	2.58
字城地域	字城市	101.69	1.84	0.46	0.00	1.37	0.00	0.17	0.00	28.43	1.67	40.31	2.21
	字土市												
	美里町												
玉名地域	荒尾市	50.07	2.26	1.26	0.00	0.47	0.00	0.11	0.00	48.16	2.37	51.02	2.97
	玉名市												
	玉東町												
	和水町												
	南関町												
	長洲町												
鹿本・菊池地域	山鹿市	0.62	0.00	0.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	1.55	0.00
	菊池市												
	合志市												
	大津町												
	菊陽町												
阿蘇地域	阿蘇市	0.43	0.00	5.22	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	3.03	0.00
	南小国町												
	小国町												
	産山村												
	高森町												
	南阿蘇村												
	西原村												
上益城地域	御船町	14.22	0.00	0.18	0.00	0.22	0.00	0.02	0.00	0.21	0.00	2.96	0.00
	嘉島町												
	益城町												
	甲佐町												
	山都町												
八代地域	八代市	200.08	7.23	0.11	0.00	5.05	0.00	1.14	0.00	109.69	6.78	151.18	8.16
	氷川町												
芦北地域	水俣市	18.96	0.40	0.01	0.00	0.87	0.00	4.26	0.00	4.32	0.41	5.35	0.50
	芦北町												
	津奈木町												
球磨地域	人吉市	0.76	0.00	0.00	0.00	52.75	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	3.62	0.00
	錦町												
	あさぎり町												
	多良木町												
	湯前町												
	水上村												
	相良村												
	五木村												
	山江村												
	球磨村												
天草地域	天草市	61.82	2.50	0.33	0.00	0.84	0.00	1.64	0.00	25.37	2.32	37.52	3.59
	上天草市												
	苓北町												
合計		550.20	16.40	8.20	0.00	62.12	0.00	7.49	0.00	256.20	15.60	375.52	20.00

5. 大分県

単位：万 t

市町村名	南海トラフ		別府湾の地震		周防灘断層群主部	
	災害廃棄物	津波堆積物	災害廃棄物	津波堆積物	災害廃棄物	津波堆積物
大分市	83.00	50.9	503.39	138.3	0.28	0.4
別府市	17.90	19.6	266.35	21.4	0.05	0.1
中津市	1.12	1.8	0.69	1.0	1.76	0.6
日田市	0.37	0.0	0.09	0.0	0.00	0.0
佐伯市	100.91	139.5	0.23	0.4	0.08	0.1
臼杵市	29.40	42.2	2.01	0.5	0.02	0.0
津久見市	16.65	25.9	0.24	0.4	0.03	0.1
竹田市	0.50	0.0	0.18	0.0	0.00	0.0
豊後高田市	2.60	4.2	1.51	2.4	3.71	3.5
杵築市	5.24	6.3	24.98	5.8	0.29	0.2
宇佐市	0.31	0.4	1.66	0.2	1.50	0.2
豊後大野市	8.15	0.0	0.30	0.0	0.00	0.0
由布市	0.64	0.0	22.72	0.0	0.00	0.0
国東市	2.01	2.9	1.23	1.7	1.91	2.4
姫島村	0.40	0.7	0.25	0.4	0.76	1.2
日出町	4.73	5.6	33.43	3.1	0.02	0.0
九重町	0.38	0.0	6.52	0.0	0.00	0.0
玖珠町	0.36	0.0	1.23	0.0	0.00	0.0
合計	274.66	300.0	867.01	175.6	10.40	8.9

6. 宮崎県

市町村	災害廃棄物(万トン)		
	災害廃棄物	津波堆積物	計
宮崎市	約 260	約 110 ～ 約 230	約 370 ～ 約 490
都城市	約 10		約 10
延岡市	約 160	約 90 ～ 約 180	約 250 ～ 約 340
日南市	約 40	約 30 ～ 約 70	約 70 ～ 約 100
小林市	-		-
日向市	約 120	約 60 ～ 約 120	約 180 ～ 約 250
串間市	-	約 40 ～ 約 70	約 40 ～ 約 80
西都市	約 30		約 30
えびの市	-		-
三股町	-		-
高原町	-		-
国富町	約 10		約 10
綾町	-		-
高鍋町	約 30	約 20 ～ 約 40	約 50 ～ 約 70
新富町	約 20	約 20 ～ 約 40	約 30 ～ 約 50
西米良村	-		-
木城町	約 10		約 10
川南町	約 20	約 10 ～ 約 10	約 30 ～ 約 30
都農町	約 10	約 10 ～ 約 20	約 20 ～ 約 30
門川町	約 40	約 20 ～ 約 40	約 50 ～ 約 80
諸塚村	-		-
椎葉村	-		-
美郷町	-		-
高千穂町	-		-
日之影町	-		-
五ヶ瀬町	-		-
合計	約 750	約 390 ～ 約 830	約 1,100 ～ 約 1,600

7. 鹿児島県

市町村名	最大被災ケース	災害廃棄物(万トン)		
	想定地震等	災害廃棄物	津波堆積物	計
鹿児島市	①鹿児島湾直下	140	－ ～ 10	150 ～ 150
麩屋市	⑧種子島東方沖	－	－ ～ －	－ ～ －
枕崎市	⑦南海トラフ	－	－ ～ －	－ ～ －
阿久根市	⑦南海トラフ	－	－ ～ 10	10 ～ 10
出水市	④県北西部直下	10		10 ～ 10
指宿市	⑦南海トラフ	－	－ ～ 10	10 ～ 10
西之表市	⑦南海トラフ	－	10 ～ 20	10 ～ 30
垂水市	①鹿児島湾直下	10	－ ～ －	10 ～ 10
薩摩川内市	②県西部直下	20	10 ～ 10	30 ～ 40
日置市	②県西部直下	10	－ ～ －	10 ～ 20
曾於市	⑦南海トラフ	－	0 ～ 0	－ ～ －
霧島市	⑦南海トラフ	10	10 ～ 20	20 ～ 30
いちき串木野市	②県西部直下	50	－ ～ 10	50 ～ 50
南さつま市	⑦南海トラフ	－	20 ～ 40	20 ～ 40
志布志市	⑦南海トラフ	10	20 ～ 30	30 ～ 50
奄美市	⑩奄美群島太平洋沖(北部)	10	20 ～ 40	30 ～ 50
南九州市	⑦南海トラフ	－	－ ～ 10	－ ～ 10
伊佐市	⑦南海トラフ	－	0 ～ 0	－ ～ －
始良市	⑦南海トラフ	10	－ ～ 10	10 ～ 10
三島村	⑦南海トラフ	0	－ ～ －	－ ～ －
十島村	⑦南海トラフ	－	－ ～ 10	－ ～ 10
さつま町	⑦南海トラフ	－	0 ～ 0	－ ～ －
長島町	⑤熊本県南部	－	－ ～ 10	10 ～ 10
湧水町	⑦南海トラフ	－	0 ～ 0	－ ～ －
大崎町	⑦南海トラフ	－	10 ～ 20	10 ～ 20
東串良町	⑦南海トラフ	10	－ ～ 10	10 ～ 10
錦江町	⑧種子島東方沖	－	－ ～ －	－ ～ －
南大隅町	⑦南海トラフ	－	10 ～ 10	10 ～ 10
肝付町	⑦南海トラフ	10	10 ～ 20	20 ～ 30
中種子町	⑦南海トラフ	－	10 ～ 20	10 ～ 20
南種子町	⑦南海トラフ	－	10 ～ 20	10 ～ 20
屋久島町	⑦南海トラフ	－	10 ～ 30	10 ～ 30
大和村	⑩奄美群島太平洋沖(北部)	－	－ ～ －	－ ～ －
宇検村	⑦南海トラフ	－	－ ～ －	－ ～ －
瀬戸内町	⑩奄美群島太平洋沖(北部)	－	10 ～ 20	10 ～ 20
龍郷町	⑩奄美群島太平洋沖(北部)	－	－ ～ 10	10 ～ 10
喜界町	⑩奄美群島太平洋沖(北部)	10	20 ～ 40	20 ～ 40
徳之島町	⑪奄美群島太平洋沖(南部)	－	10 ～ 10	10 ～ 20
天城町	⑪奄美群島太平洋沖(南部)	－	－ ～ 10	－ ～ 10
伊仙町	⑪奄美群島太平洋沖(南部)	－	－ ～ －	－ ～ －
和泊町	⑪奄美群島太平洋沖(南部)	－	－ ～ －	－ ～ 10
知名町	⑪奄美群島太平洋沖(南部)	－	－ ～ －	－ ～ －
与論町	⑪奄美群島太平洋沖(南部)	－	－ ～ －	－ ～ －

8. 沖縄県

市町村	沖縄本島南部スラブ内地震	宮古島断層による地震	石垣島スラブ内地震	沖縄本島南東沖地震3連動		八重山諸島南方沖地震3連動	
	災害廃棄物(万t)	災害廃棄物(万t)	災害廃棄物(万t)	災害廃棄物(万t)	津波堆積物重量(万t)	災害廃棄物(万t)	津波堆積物重量(万t)
那覇市	79.72	0.00	0.00	63.53	30.91 ~ 65.64	5.86	0.00 ~ 0.00
宜野湾市	14.38	0.00	0.00	17.15	6.88 ~ 14.62	1.13	0.00 ~ 0.00
石垣市	0.00	0.00	8.12	0.72	0.00 ~ 0.00	45.73	101.02 ~ 214.54
浦添市	21.02	0.00	0.00	15.15	8.69 ~ 18.46	2.09	0.00 ~ 0.00
名護市	4.82	0.00	0.00	41.29	45.61 ~ 96.86	0.50	0.00 ~ 0.00
糸満市	10.75	0.00	0.00	26.49	24.37 ~ 51.76	0.88	0.00 ~ 0.00
沖縄市	25.00	0.00	0.00	38.60	16.33 ~ 34.68	1.22	0.00 ~ 0.00
豊見城市	9.70	0.00	0.00	9.53	15.45 ~ 32.80	1.53	0.00 ~ 0.00
うるま市	22.49	0.00	0.00	57.45	58.70 ~ 124.65	0.77	0.00 ~ 0.00
宮古島市	0.00	21.89	0.06	2.46	0.00 ~ 0.00	9.49	96.41 ~ 204.74
南城市	12.19	0.00	0.00	27.76	25.05 ~ 53.20	1.53	0.00 ~ 0.00
国頭村	0.54	0.00	0.00	10.78	21.31 ~ 45.25	0.11	0.00 ~ 0.00
大宜味村	0.39	0.00	0.00	3.81	6.05 ~ 12.86	0.07	0.00 ~ 0.00
東村	0.13	0.00	0.00	3.46	14.06 ~ 29.86	0.01	0.00 ~ 0.00
今帰仁村	0.54	0.00	0.00	1.75	6.68 ~ 14.18	0.07	0.00 ~ 0.00
本部町	1.31	0.00	0.00	13.17	8.21 ~ 17.43	0.13	0.00 ~ 0.00
恩納村	2.09	0.00	0.00	4.31	8.61 ~ 18.29	0.12	0.00 ~ 0.00
宜野座村	0.71	0.00	0.00	5.12	9.17 ~ 19.47	0.03	0.00 ~ 0.00
金武町	2.27	0.00	0.00	7.30	10.74 ~ 22.80	0.09	0.00 ~ 0.00
伊江村	0.28	0.00	0.00	0.39	2.22 ~ 4.71	0.00	0.00 ~ 0.00
読谷村	5.02	0.00	0.00	3.47	3.50 ~ 7.43	0.01	0.00 ~ 0.00
嘉手納町	3.02	0.00	0.00	7.64	2.58 ~ 5.48	0.07	0.00 ~ 0.00
北谷町	4.58	0.00	0.00	12.91	10.86 ~ 23.06	0.73	0.00 ~ 0.00
北中城村	4.38	0.00	0.00	9.71	3.84 ~ 8.15	0.34	0.00 ~ 0.00
中城村	4.28	0.00	0.00	21.64	14.65 ~ 31.11	1.11	0.00 ~ 0.00
西原町	8.98	0.00	0.00	13.70	11.42 ~ 24.24	1.67	0.00 ~ 0.00
与那原町	4.96	0.00	0.00	14.20	5.48 ~ 11.64	0.55	0.00 ~ 0.00
南風原町	8.90	0.00	0.00	3.98	0.01 ~ 0.01	0.57	0.00 ~ 0.00
渡嘉敷村	0.39	0.00	0.00	2.88	7.87 ~ 16.72	0.15	0.00 ~ 0.00
座間味村	0.30	0.00	0.00	3.17	11.02 ~ 23.40	0.14	0.00 ~ 0.00
粟国村	0.01	0.00	0.00	0.01	1.58 ~ 3.34	0.00	0.00 ~ 0.00
渡名喜村	0.12	0.00	0.00	0.69	2.40 ~ 5.10	0.03	0.00 ~ 0.00
南大東村	0.00	0.00	0.00	0.03	2.20 ~ 4.67	0.00	0.00 ~ 0.00
北大東村	0.00	0.00	0.00	0.01	2.66 ~ 5.66	0.00	0.00 ~ 0.00
伊平屋村	0.04	0.00	0.00	1.91	16.90 ~ 35.88	0.01	0.00 ~ 0.00
伊是名村	0.07	0.00	0.00	3.10	15.38 ~ 32.66	0.02	0.00 ~ 0.00
久米島町	0.75	0.00	0.00	4.82	24.09 ~ 51.15	0.21	0.00 ~ 0.00
八重瀬町	6.46	0.00	0.00	6.97	3.09 ~ 6.56	0.56	0.00 ~ 0.00

多良間村	0.00	0.00	0.15	0.05	0.00 ~ 0.00	0.75	49.77 ~ 105.70
竹富町	0.00	0.00	0.86	0.04	0.00 ~ 0.00	5.88	111.75 ~ 237.31
与那国町	0.00	0.00	0.03	0.01	0.00 ~ 0.00	1.31	6.85 ~ 14.54
沖縄県	260.61	21.89	9.21	461.14	458.54 ~ 973.77	85.46	365.80 ~ 776.83